

城山に漂う春の香り

坂田城跡梅まつりに

町内外から7,600人

2月27日から3月20日まで、町観光協会主催で坂田の梅林組合と町商工会の協力のもと「坂田城跡梅まつり」が開催されました。

今年は暖冬で梅の開花が早く、梅まつり初日には純白の花が一斉に咲きそろう、大勢の観梅客が、花と香りを楽しみました。

土・日曜日には甘さけの無料配布や軽食等の販売が行われ、また梅林組合の売店では梅干し等の加工品が週末には売り切れになるなど大盛況でした。



第2回 町の魅力発見!観光フォトコンテスト

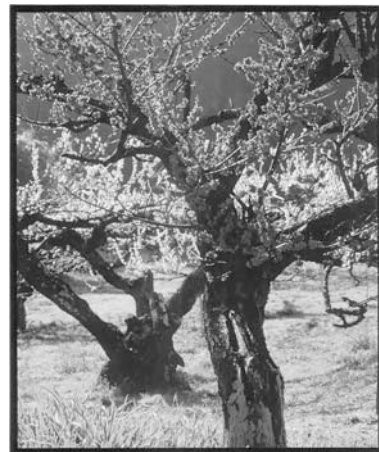
町観光協会では、観光PRのためフォトコンテストを行いました。

町内外から68点の応募があり、3月3日に行われた審査会で大木きよさん(東町)の「坂田城公園の梅の花」が最優秀賞に輝き、23日の表彰式では千葉県読売写真クラブ顧問の飯田樹審査員から、「前回よりもレベルが高く、横芝光町の海から山までの魅力が十分に伝わってくるすばらしい作品ばかりでした。応募数も多くなっており、次回も楽しみです。」とのお言葉をいただきました。

また、2月5日から28日まで図書館に展示された応募作品は、来館者による投票が行われ、大木敏江さん(栗山2)の「木戸浜のはまひるがお」が最多獲得票数で特別賞となりました。

●審査結果

- 最優秀賞 大木 きよさん(東町) 「坂田城公園の梅の花」
- 特別賞 大木 敏江さん(栗山2) 「木戸浜のはまひるがお」



▲最優秀賞
「坂田城公園の梅の花」

- 優秀賞 鈴木 俊廣さん(栗山7)
- 森 操さん(新井)
- 市原 通雄さん(上町)
- 高橋 愛子さん(山武市)
- 小川 太郎さん(東京都江戸川区)



◀特別賞
「木戸浜のはまひるがお」

栗山川から海へ サケ稚魚放流式

3月10日、応募があった小学生や地元ロータリークラブなど約150人が参加し、サケ稚魚放流式が行われ、自分たちでふ化させて育てたり、栗山川漁業協同組合で育てたりした稚魚、約13万匹を放流しました。

小学生の「元気に帰ってきてね」と元気いっぱいの声に送られて、放たれた稚魚は栗山川から大海へと旅立ちました。

栗山川漁業協同組合によると、昨年秋のサケの捕獲数は343尾でした。



▶図書館での展示